2026年度 学生募集要項 (紙願書での出願となる入試用)

- •特別選抜試験(社会人・帰国子女)
- 私費外国人留学生試験
- 編入学試験
- 学士入学試験



本冊子に記載されている内容は、諸般の事情により変更となる場合があります。 変更が生じた場合は随時本学ホームページでお知らせいたしますので、受験を 検討している入試種別の出願期間が始まる前に必ず確認するようにしてください。

アドミッションポリシー・・・・・・・・・・ 1
大規模災害における特別措置 ・・・・・・・・・ 3
入学検定料免除申請書 · · · · · · · · 5
入学金及び学納金免除申請書・・・・・・・・・ 6
募集人員・入試日程 · · · · · · · · · · 7
特別選抜試験 (社会人・海外帰国子女)・・・・・・・ 8
私費外国人留学生試験 ······10
編入学試験 · · · · · · · · 12
学士入学試験 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
学校教育法施行規則第 150条 · · · · · · · · · · · · · 16
出願時及び試験当日の注意事項等・・・・・・・・・・ 17
出願書類について・・・・・・・19
合否発表 · · · · · · · · · 26
入学時学納金等の納入方法等 ・・・・・・・・・・・ 27
高等教育の修学支援新制度について・・・・・・・・29
入学時学納金等の分割納入制度・・・・・・・・・・・30

アドミッションポリシー

1年次入学

○東京家政学院大学

- ・本学建学の理念、教育についての考え方に共鳴できる。
- ・自ら率先して行動し、他者を理解しようとするあたたかな心を持っている。
- ・多面的な視点で、生活のあらゆる領域から社会を学ぼうとする好奇心に溢れている。
- ・歴史を振り返り、世界に視野を広げ、人間としての多様な生き方、働き方を求めている。
- ・本学で学んだことを活かし、社会に貢献するために他者との協働を積極的に行う共感力を持とうとしている。

○現代生活学部 現代家政学科

<知識・技能>

・高等学校で履修した教科(国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、家庭など)の学習内容を理解している。

<思考力・判断力・表現力>

- ・生活の諸問題に気づき、生活を向上させることの意義を理解している。
- ・自分の考えを整理し、口頭・文章等によってわかりやすく説明することができる。

<主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度>

- ・より良い生活を創造し、社会全体を発展させたいという意欲があり、生活や社会の問題を発見・理解するためにフィールドワークなど能動的な学修に関心がある。
- ・他者との連携により円滑に行動することができる。

○人間栄養学部 人間栄養学科

<知識・技能>

- ・高等学校で履修した教科の基礎学力を十分に身につけている。
- ・食・栄養・健康・調理に関する基礎的な知識・技能を身につけている。

<思考力・判断力・表現力>

- ・生命の大切さを理解し、健康と福祉に役立つことを目標に、論理的に考え、判断することができる。
- ・自分の考えを整理し、口頭・文章等によってわかりやすく説明することができる。

<主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度>

- ・「人間の栄養」に目を向け、社会的課題への好奇心と探究心があり、管理栄養士として社会で活躍したい。
- ・コミュニケーション能力や協調性に優れ、協働して社会に貢献したいという目的意識・態度を有している。

○生活共創学部 生活共創学科

<知識・技能>

・高等学校までに学習する教科等において、基本的な概念を理解し、知識や技能を身につけている。

<思考力・判断力・表現力>

- ・身近な生活の様々な問題について、知識や情報をもとにして、多面的に考えることができる。
- ・自分の考えを整理し、口頭・文章等によってわかりやすく説明することができる。

<主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度>

- ・身近な生活について興味があり、問いを持って自ら探究し続けることができる。
- ・リーダーシップを発揮し、他者と協調・協働して社会に貢献したいという目的意識・態度を有している。

○生活共創学部 こども教育学科

<知識・技能>

・高等学校までに学習する教科等において、基本的な概念を理解し、知識や技能を身につけている。

<思考力・判断力・表現力>

- ・こどもの教育や保育の様々な問題について、知識や情報をもとにして、多面的に考えることができる。
- ・自分の考えを整理し、口頭・文章等によってわかりやすく説明することができる。

<主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度>

- ・教育・保育領域の学びに関心を持ち、問いを持って自ら探究し続けることができる。
- ・リーダーシップを発揮し、他者と協調・協働して社会に貢献したいという目的意識・態度を有している。

3年次入学(編入学・学士入学)

○東京家政学院大学

- ・本学建学の理念、教育についての考え方に共鳴する人
- ・自ら率先して行動し、他者を理解しようとするあたたかな心を持つ人
- ・多面的な視点で、生活のあらゆる領域から社会を学ぼうとする好奇心に溢れた人
- ・歴史を振り返り、世界に視野を広げ、人間としての多様な生き方、働き方を求めたい人
- ・本学で学んだことを活かし、社会に貢献するために他者との協働を積極的に行う共感力を持とうとする人

○現代生活学部

- ・家族、友人だけではなく、社会的背景や身体能力、地域や民族、国を超えた他者への共感を持てる人
- ・身近な生活に目を向け、課題を発見し、課題の解決に向かって他者との協働を進めたい人
- ・学ぶことに意欲があり、理念や構想を技術によって具体的な「かたち」に示し、実行したい人
- ・人間として、女性としての生き方、働き方に関心を持って学習し、未来を新しくかたち創っていきたい人
- ・現代生活学部で学んだことを活かし、生活者視点で新しい、人間らしい社会の創造に貢献したい人

○現代家政学科

<知識・理解>

・高等学校で履修した教科(国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、家庭など)の学習内容を理解している人

<思考·判断>

・生活の諸問題に気づき、生活を向上させることの意義を理解している人

<関心・意欲・態度>

・より良い生活を創造し、社会全体を発展させたいという意欲があり、生活や社会の問題を発見・理解するためにフィールド ワークなど能動的な学修に関心がある人

<技能・表現>

・他者と積極的に関わることができ、自分の考えを口頭・文章等によって説明することができる人

○生活デザイン学科

<知識・理解>

- ・高等学校で学習する範囲で、「衣生活」または「住生活」に関係する知識を有し、それらの学習内容を理解している人 **<思考・判断>**
- ・社会の中にある課題を身近な生活と結びつけてとらえ、自分の考えとしてまとめることができる人

<関心·意欲·態度>

・「衣生活」または「住生活」分野に関わる諸問題に関心を持ち、その解決策を立案しようという意欲を有する人

<技能・表現>

・自分の考えを、他者に対してわかりやすく説明ができ、また文章や図表にまとめることができる人

○食物学科

<知識・理解>

・高等学校で履修した主要教科の基礎学力を身につけている人

<思考・判断>

・食生活の重要性を理解し、客観的で合理的な考え方と判断力をつけたい人

<関心・意欲・態度>

- ・食べ物と健康、食生活に関心があり、食べ物と人との関わり、人々の健康の維持増進を食生活からアプローチしたいという 意欲と情熱を持つ人
- ・食の安全・衛生やフードシステム、フードビジネスに関心があり、これらの分野において、企画・立案、及び課題解決を行う ことに関心・意欲がある人

<技能・表現>

・多様な人々や状況に対し、食品、栄養、調理・加工、教育など、その専門性を持って柔軟な対応ができ、建設的なアイディアの 提案やコーディネートの技能を身につけたい人

○児童学科

<知識・理解>

- ・児童学を構成する6領域「子どもの保育」「子どもの教育」「子どもの福祉」「子どもの健康」「子どもの心理」「子どもの文化」を総合的に学ぶことができる基礎学力・理解力がある人
- ・子どもを取り巻く環境や、子どもの周囲の大人たち(保護者、保育者、教育者など)から積極的に学ぶことができる人 〈思考・判断〉
- ・子どもたちから謙虚に学び、子どもの視点に立って考えることができる人
- ・人間の多様性を認め、柔軟に判断しようとする人

<関心·意欲·態度>

- ・子どもをめぐる課題や問題に関心を持ち、積極的に情報を得ようとする人
- ・子どもの幸せと、健全で豊かな成長・発達に興味と関心がある人
- ・子どもたちのより良い未来を築くことに興味と関心がある人

<技能·表現>

- ・本学科の特色ある授業に積極的に参加できる人
- ・基本的な表現力、コミュニケーション能力を身につけている人

○人間栄養学部 人間栄養学科

<知識・理解>

- ・高等学校で履修した教科の基礎学力を十分に身につけている人
- ・管理栄養士として、食・栄養・健康に関する知識を身につけたい人

<思考・判断>

・生命の大切さを理解し、健康と福祉のために役立ちたいという意欲と情熱を持つ人

<関心・意欲・態度>

・「人間の栄養」に目を向け、社会的課題への好奇心と探究心があり、管理栄養士として社会で活躍したい人

<技能・表現>

・「人間の栄養」に関する専門的技能と表現力を身につけたい人

大規模災害における特別措置

東京家政学院大学では大規模災害に遭われた受験生を対象に、次のような特別措置を行いますので、出願前に必ずご確認ください。

◆措置内容

- (1)入学検定料免除 全額免除
- (2) 入学金及び学納金免除

家屋の被災状況と被災による家計支持者の収入の変化状況で免除内容を決定

収入状況 家屋 被災状況	収入喪失	収入激減	変化なし
全 壊	入学金全額免除及び入学年度の授 業料・施設設備資金を全額免除	入学金全額免除及び入学年度の授 業料・施設設備資金を全額免除	入学金全額免除及び入学年度の授 業料・施設設備資金を全額免除
半 壊	入学金全額免除及び入学年度の授 業料・施設設備資金を全額免除	入学金全額免除及び入学年度の授業 料・施設設備資金の2分の1を免除	入学金全額免除及び入学年度の授業 料・施設設備資金の2分の1を免除
一部損壊	入学金全額免除及び入学年度の授 業料・施設設備資金を全額免除	入学金全額免除及び入学年度の授業 料・施設設備資金の2分の1を免除	対象としない
被害なし	入学金全額免除及び入学年度の授 業料・施設設備資金を全額免除	入学金全額免除及び入学年度の授業 料・施設設備資金の2分の1を免除	対象としない

◆対象入試日程

本学において 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに実施する全日程 **※私費外国人留学生試験を除く。**

◆対象者

- (1) 対象となる災害の災害救助法適用地域に居住している者
- (2) 対象となる災害により、災害救助法適用地域外に避難している者
- ※私費外国人留学生を除く。

◆申請方法・書類

(1) 入学検定料免除

各入試の出願期間内に以下の①②を出願書類に同封し、申請すること。

なお、出願時には入学検定料を納入すること。

- ①入学検定料免除申請書(5ページ)
- ②罹災証明書のコピー
- ※避難等で、現住所が災害救助法適用地域と異なる受験生については、必ずそれを証明する書類を出願書類に同封すること。
- (2) 入学検定料免除、入学金及び学納金免除

各入試の出願期間内に、以下の①~⑤を出願書類に同封し、申請すること。

なお、出願時には入学検定料を納入すること。

- ①入学検定料免除申請書(5ページ)
- ②入学金及び学納金免除申請書(6ページ)
- ③罹災証明書のコピー
- ④家計支持者の令和6年分源泉徴収票(自営業の場合は確定申告書)等の年収を示す証明書のコピー
- ⑤受験する試験の出願期間直近の月収を示す証明書のコピーまたは、家計支持者の令和7年分源泉徴収票(自営業の場合は確定申告書)等の年収を示す証明書のコピー
- ※避難等で、現住所が災害救助法適用地域と異なる受験生については、必ずそれを証明する書類を出願書類に同封すること。

◆審査・発表方法

- (1) 入学検定料免除
 - 申請書類により審査を行い、審査結果は合格発表日以降に郵送する。
- (2) 入学金及び学納金免除 申請書類により審査を行い、審査結果及び免除内容を合格通知書に同封し、郵送する。

◆注意事項

- ・対象となる災害救助法適用地域は本学ホームページを参照すること。
- ・申請時に書類が同封されていない場合には、審査ができないので注意すること。
- ・申請書類⑤については、出願する時期により提出できる書類が異なるので注意すること。
- ・避難等で、現住所が災害救助法適用地域と異なる場合に提出する住所変更証明書類は1通でよい。
- ・申請時に提出された書類は返却しない。
- ※申請書類は必要に応じて、追加提出を求める場合がある。

なお、証明書等が提出できない場合には、出願前に必ずアドミッションオフィス(03-3262-2258) へ連絡すること。

受験番号	
文 次 田 了	
※記入不要	
水癿八个女	

入学検定料免除申請書

西暦	在	月	H
r 7 / P		/ 1	

東京家政学院大学学長 殿

2026年度入学試験受験に際し、入学検定料の免除を申請します。

入 試 種 別 出願する入試種別に○をつけてください。

特別選抜試験(社会人・海外帰国子女)

編入学試験 学士入学試験

志 望 学 科 第1志望の学科に○をつけてください。

特別選抜試験:現代家政学科 人間栄養学科

生活共創学科 こども教育学科

編入学・学士入学試験:現代家政学科 生活デザイン学科

食物学科 児童学科 人間栄養学科

被災時居住住所	₸				
被災時所属高等学校名 (卒業学校名)					
現住所・連絡先	₸				
	TEL.				
〈返金振込先〉					
	銀行			支店	
口座番号 当座・普通					
フリガナ					
口座名義			<u> </u>		

このページをコピーして使用してください。

入学金及び学納金免除申請書(大規模災害における特別措置)

東京家政学院大学 学長 殿

フリガラ	-				受験番号 ※記入不要	
受験者氏名	3					学部
生年月日	日 西暦	年	月	日	第1志望 ———	学科
学 校 名						
受験者住所	〒 〒				TEL	
避難先住所	元 〒				TEL	
保護者等住所	· 〒				TEL	
申						
請						
理						
由						
添付書類						
以上のとは	おり、記載事項	に相違ありませ	<i>h</i> 。		受験者氏名	(i)
西暦	年	月	日		保護者等氏名	

【注意事項】

- 1. 本申請書は、各入試の出願書類に同封し、提出してください。
 - 1つの封筒に複数日程(試験日)の出願書類を同封する場合、本申請書及び証明書は1式のみで構いません。
- 2. 災害等で避難をされている方は、「受験者住所」欄に避難前の住所を、「避難先住所」欄に避難先の住所を記入してください。
- 3. 「申請理由」欄には、申請理由を記入してください。 4. 「添付書類」欄には、罹災証明書、源泉徴収票等の年収を示す証明書として同封した書類(コピー)の名称を記入してください。 証明書類が同封されない場合には、審査ができませんので、ご注意ください。
- 5. お送りいただいた本申請書の個人情報は、この用途以外には使用いたしません。また、第三者への開示・提供は一切いたしません。
- 6. 私費外国人留学生の志願者は申請することができません。

このページをコピーして使用してください。

募集人員・入試日程

※各入試の募集人員は目安であり、本学での勉学に必要な学力を有さないと判定した場合は、この限りではない。

◆募集人員

【特別選抜試験(社会人・海外帰国子女)・私費外国人留学生試験】

学部・学科・コース		社会人特別	削選抜試験	海外帰国子女	特別選抜試験	私費外国人	留学生試験	
子 即 ,	- 		I期	Ⅱ期	I期	Ⅱ期	I期	Ⅱ期
現代生活学部	現代	家政学科	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
人間栄養学部	人間	引栄養学科	若干名	若干名	若干名	若干名	_	_
		生活イノベーションコース	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
生活共創学部	生活共創	及び 住環境デザインコース	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
生伯共剧子部	1 177	食科学コース	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	2.8	きも教育学科	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名

【編入学試験・学士入学試験】*1各学科の内容は、大学案内「東京家政学院大学 2024」を請求のうえ、参照すること。

学部・学科		編入学	学試験	学士入学試験		
		I期	Ⅱ期	I期	Ⅱ期	
	現代家政学科	3	2	若干名	若干名	
田华东江兴动	生活デザイン学科	5	5	若干名	若干名	
現代生活学部	食物学科**2	若干名	若干名	若干名	若干名	
	児 童 学 科	3	2	若干名	若干名	
人間栄養学部	人間栄養学科*3	若干名	若干名	若干名	若干名	

- ※1 編入学試験・学士入学試験での入学者は、3年次に編入学する。
- ※2 食物学科は欠員募集となる。
- ※3 人間栄養学科は欠員募集となる。

◆入試日程

入試種別	日程	出願期間 * 1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
特別選抜試験	I期	10月28日(火)~11月 4日(火) 窓口受付:11月 5日(水)※2	11月15日(土)	11月18日(火)	11月28日(金)
(社会人・) 海外帰国子女)	Ⅱ期	1月27日(火)~ 2月 4日(水) 窓口受付: 2月 5日(木) ※2	2月18日(水)	2月20日(金)	3月 4日(水)
私費外国人	I期	10月 1日(水)~10月 9日(木) 窓口受付:10月10日(金)※2	11月15日(土)	11月18日(火)	11月28日(金)
留学生試験	Ⅱ期	1月 6日(火)~ 1月20日(火) 窓口受付: 1月21日(水)※2	2月18日(水)	2月20日(金)	3月 4日(水)
編入学試験	I期	10月28日(火)~11月 4日(火) 窓口受付:11月 5日(水)※2	11月15日(土)	11月18日(火)	11月28日(金)
学士入学試験	Ⅱ期	1月27日(火)~ 2月 4日(水) 窓口受付: 2月 5日(木) ※2	2月18日(水)	2月20日(金)	3月 4日(水)

- ※1 出願期間は、郵送での受付期間(最終日の消印有効)を表す。
- ※2 窓口受付は、千代田三番町キャンパス (10:00~15:00)で行う。
- 注: 12月26日(金) ~ 1 月5日(月) は冬季休業期間となるため、入試に関する問い合わせは左記期間外にすること。

特別選抜試験(社会人・海外帰国子女)

◆出願資格【社会人特別選抜試験】

次の各号のいずれかに該当し、2026年4月1日までに4年以上の社会経験(職業の有無は不問)を有する者。ただし、社会経験の中には、学校教育法上の学校、専修学校及び各種学校への在学は含まない。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者(16ページ参照)

◆出願資格【海外帰国子女特別選抜試験】

日本国籍を有し、保護者の海外在留等の事情(本人の意思による留学等も可)により外国で教育を受けた、次の各号のいずれかに該当する、2026年3月31日までに18歳に達する者。

なお、日本語の講義を理解できる能力を持っていること。

(1) 外国の高等学校(文部科学大臣が認定または指定した在外教育施設を含む)に最終学年を含め2年以上 在籍し学校教育における12年の課程を卒業(修了)した者、または2026年3月までに卒業(修了)見 込みの者

なお、卒業後2年以内であること。

(2) 外国で中・高等学校を通じ継続して2年以上教育を受け、日本の高等学校の2年次以上(高等学校の2年次に該当する中等教育学校の年次を含む)に転入学し卒業した者、または2026年3月までに卒業見込みの者

なお、卒業後2年以内であること。

- (3) 外国において、次のいずれかの資格を 2024 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに取得した者、また は取得見込みの者
 - a. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - b. ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - c. フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格

◆選考方法

小論文、面接、出願書類により、総合判定する。

◆入試日程等

I期

出願期間	[郵送受付] 2025年10月28日(火)~11月 4日(火)消印有効 [窓口受付] 千代田三番町キャンパス 2025年11月 5日(水)【受付時間10:00~15:00】
試験日時	2025年11月15日(土) 小論文10:30~11:30 面接12:30~
試 験 会 場	現代生活学部 現代家政学科・人間栄養学部 人間栄養学科・・・千代田三番町キャンパス 生活共創学部 生活共創学科・こども教育学科・・・・・・・・町田キャンパス
合格発表日	2025年11月18日(火) 合否案内サービスにて発表(26ページ参照) また、合格者には、後日合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」を郵送する。
入学手続締切日	2025 年 11 月 28 日 (金) 入学時学納金等は金融機関振込とする。 なお、入学手続を完了しない場合は入学を許可しない。 ※入学手続完了者には、入学前学習を実施する。

Ⅱ期

出願期間	[郵送受付] 2026年 1月27日(火)~ 2月 4日(水)消印有効 [窓口受付] 千代田三番町キャンパス 2026年 2月 5日(木)【受付時間10:00~15:00】	
試験日時	2026年 2月18日(水) 小論文10:30~11:30 面接12:30~	
試 験 会 場	現代生活学部 現代家政学科・人間栄養学部 人間栄養学科・・・千代田三番町キャンパス 生活共創学部 生活共創学科・こども教育学科・・・・・・・・・・ 町田キャンパス	
合格発表日 2026年2月20日(金) 合否案内サービスにて発表(26ページ参照) また、合格者には、後日合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」を郵送する。		
入学手続締切日	2026年 3月 4日(水) 入学時学納金等は金融機関振込とする。 なお、入学手続を完了しない場合は入学を許可しない。 ※入学手続完了者には、入学前学習を実施する。	

◆出願書類

出願書類については19~20ページ参照のこと。

私費外国人留学生試験II期

◆出願資格

外国の国籍を有し、次の(1) \sim (4)のいずれかに該当し、別に指定する「日本留学試験(EJU)」、または「日本語能力試験(JLPT)」N2以上を有する者。

- ※食科学コースの志願者は「日本留学試験(EJU)」受験者のみ出願が可能です。
- (1)外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2026 年 3 月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (2)外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE-Aレベルを保有する者
- (3)国際的な評価団体 (WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia) の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者 (CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者を含む)
- (4)本学において、上記(1)~(3)に準ずると認めた者 **(4) に該当すると思われる者は、出願前に必ずアドミッションオフィスまで問い合わせること。

◆日本留学試験(EJU)

2024年度または2025年度の「日本留学試験(EJU)」で、次の科目を受験していること。

学 部	学 科・コース	日 科 目	本留学試験(EJU)
	_ ^	付 日	出題言語
現代生活学部	現代家政学科	日 本 語	
	生 活 共 創 学 科 生活イノベーションコース 及び 住環境デザインコース	日 本 語	
生活共創学部	生活共創学科食科学コース	日 本 語 理 科 (化学及び生物)	日 本 語
	こども教育学科	日 本 語	

<日本留学試験(EJU)問い合わせ先> 日本留学試験受付センター

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26 HI横浜ビル7F

TEL.0570-55-0585 FAX.045-620-7962

E-mail: eju@sdcj.co.jp

※一部携帯電話、IP電話及び海外からの電話は、045-620-7243をご利用ください。

◆ 日本語能力試験(JLPT)

学部	学 科・ コ ー ス	日本語能力試験(JLPT)
現代生活学部	現代家政学科	
生活共創学部	生活 共 創 学 科 生活イノベーションコース 及び 住環境デザインコース	2024年度または2025年度の 「日本語能力試験(JLPT)」で、N2以上に合格した者。
	こども教育学科	

<日本語能力試験(JLPT)問い合わせ先> 日本語能力試験受付センター

〒1000003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 6 F東コア日本語能力試験受付センター TEL. 03-6686-2974

◆ 選考方法

※全ての選考内容は日本語で実施します。

□「日本留学試験(EJU)」利用

小論文、面接、出願書類による総合判定

- ① 日本語(「読解」「聴解・聴読解」)400点満点で240点以上の志願者は、小論文を免除し、面接(対面またはオンライン)を実施する。
- ② 日本語(「読解」「聴解・聴読解」)400点満点で240点未満の志願者は、小論文及び 面接(対面)を試験会場で実施する。
- □「日本語能力試験(JLPT)」利用

面接(対面またはオンライン)、出願書類による総合判定

◆入試日程等

Ⅱ期

出願期間※1	[郵送受付] 2026年 1月 6日(火)~1月20日(火)発送する国の消印有効 [窓口受付] 千代田三番町キャンパス 2026年 1月21日(水)【受付時間10:00~15:00】
受験資格審査結果 通知日	2026年 1月28日(水)
試 験 日 時 ※2	2026年 2月18日(水) 小論文10:30~11:30 面接12:30~
試 験 会 場 ※3	現代生活学部 現代家政学科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
合格発表日 2026年2月20日(金) 合否案内サービスにて発表(26ページ参照) また、合格者には、後日合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」をメールにて通知	
入学手続締切日	2026年 3月 4日(水) 入学時学納金等は金融機関振込とする。 なお、入学手続を完了しない場合は入学を許可しない。

※1:本学ホームページに掲載された出願に必要な書類を印刷し、記入すること。

※2:小論文の受験免除の志願者は、面接の時間を別途通知する。

※3:オンラインで面接を実施する場合は別途指示する。

◆ 受験資格審査結果の通知

受験資格審査結果通知日に、メールにて通知する。

なお、受験が認められた者には、入学検定料振込先を併せて通知するので、以下の入学検 定料納入締切までに入学検定料を振り込むこと。

入学検定料納入締切は2026年2月4日(水)とする。

◆出願書類

出願書類については20ページ参照のこと。

◆学納金等の減免

私費外国人留学生に関する入学金・授業料及び施設設備資金については、次に定めるところにより、取り扱うものとする。

入学年度の5月末日までに在留資格を「留学」に変更可能な者、または取得見込みの者に限っては、入学手続時の学納金(入学金・授業料・施設設備資金)が20%減免となる。

ただし、5月末日までに「留学」の在留資格を取得できなかった場合には、減免対象の取り消しとなる。 詳しくは、アドミッションオフィスまで問い合わせること。

編入学試験

◆出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子

- (1) 大学、短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者、または2026年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者、または2026年3月までに修得見込みの者 (本学在学生を除く)
- (3) 専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上でかつ課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上あること)を修了した者、または2026年3月までに修了見込みの者(学校教育法第90条に規定する、大学入学資格を有する者に限る。)
- ※日本国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法において在留資格「留学」を取得できる者で、日本の短期大学、大学に相応する外国の学校を修了(修了見込み)した者は、日本語能力試験または日本留学試験を受験している者に限る(級・成績不問)。

◆選考方法

小論文、面接、出願書類により、総合判定する。

◆入試日程等

I期

出願期間	[郵送受付] 2025年10月28日(火)~11月 4日(火)消印有効 [窓口受付] 千代田三番町キャンパス 2025年11月 5日(水)【受付時間10:00~15:00】	
試験日時 2025年11月15日(土) 小論文10:30~11:30 面接12:30~		
大間栄養学部 人間栄養学科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
合格発表日	2025年11月18日(火) 合否案内サービスにて発表(26ページ参照) また、合格者には、後日合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」を郵送する。	
入学手続締切日	2025年11月28日(金) 入学時学納金等は金融機関振込とする。 なお、入学手続を完了しない場合は入学を許可しない。	

Ⅱ期

出願期間[郵送受付] 2026年 1月27日(火)~ 2月 4日(水) 消印有効[窓口受付] 千代田三番町キャンパス 2026年 2月 5日(木)【受付時間10:00~15:00】	
試験日時	2026年 2月18日(水) 小論文10:30~11:30 面接12:30~
試験会場	人間栄養学部 人間栄養学科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
合格発表日	2026年 2月20日(金) 合否案内サービスにて発表(26ページ参照) また、合格者には、後日合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」を郵送する。
入学手続締切日	2026年 3月 4日(水) 入学時学納金等は金融機関振込とする。 なお、入学手続を完了しない場合は入学を許可しない。

◆出願上の注意

- (1) 入学後は3年次に編入学するが、編入学以前に修得した単位・資格によっては在学年数が2年を超えることがある。
- (2) 現代生活学部 現代家政学科・生活デザイン学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ·建築士(受験資格)
 - ·中学校教諭一種免許状 (家庭)
 - ·高等学校教諭一種免許状(家庭)
- (3) 現代生活学部 食物学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ・栄養士
 - ·中学校教諭一種免許状(家庭)
 - ·高等学校教諭一種免許状 (家庭)
 - •栄養教諭二種免許状
 - ·食品衛生管理者(仟用資格)
 - ·食品衛生監視員(任用資格)
- (4) 現代生活学部 児童学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ・保育士
 - 小学校教諭一種免許状
 - · 幼稚園教諭一種免許状
 - ・特別支援学校教諭一種免許状 (知的障害者、肢体不自由者、病弱者の3領域)
 - ※特別支援学校教諭の免許状取得を希望する場合は、出願前にアドミッションオフィスまで問い合わせること。
- (5) 人間栄養学部 人間栄養学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ・栄養士
 - •管理栄養士(受験資格)
 - •栄養教諭一種免許状
 - ·食品衛生管理者(任用資格)
 - ·食品衛生監視員(任用資格)
 - 社会福祉主事
- $%(2)\sim(4)$ について、生活デザイン学科・食物学科・児童学科では、学部学科改組に伴い、2026 年度以降開講されない科目があるため、修得科目及び単位修得状況により、 $(2)\sim(4)$ にある資格・免許状が取得できない場合がある。

◆出願書類

出願書類については21ページ参照のこと。

◆学納金等の減免(留学生のみ)

私費外国人留学生に関する入学金・授業料及び施設設備資金については、次に定めるところにより、取り扱うものとする。

入学年度の5月末日までに在留資格を「留学」に変更可能な者、または取得見込みの者に限っては、入学手続時の学納金(入学金・授業料・施設設備資金)が20%減免となる。

ただし、5月末日までに「留学」の在留資格を取得できなかった場合には、減免対象の取り消しとなる。 詳しくは、アドミッションオフィスまで問い合わせること。

学士入学試験

◆出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子

- (1) 4年制大学を卒業した者、または2026年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により、学士の学位を授与された者、または 2026 年 3 月までに授与される見込みの者

※日本国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法において在留資格「留学」を取得できる者で、日本の大学に 相応する外国の学校を修了(修了見込み)した者は、日本語能力試験または日本留学試験を受験している者 に限る(級・成績不問)。

◆選考方法

面接、出願書類により、総合判定する。

◆入試日程等

I期

出願期間	[郵送受付] 2025年10月28日(火)~11月 4日(火)消印有効 [窓口受付] 千代田三番町キャンパス 2025年11月 5日(水)【受付時間10:00~15:00】
試験日時	2025年11月15日(土) 面接10:30~
試験会場	人間栄養学部 人間栄養学科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
合格発表日	2025 年 11 月 18 日 (火) 合否案内サービスにて発表 (26 ページ参照) また、合格者には、後日合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」を郵送する。
入学手続締切日	2025年11月28日(金) 入学時学納金等は金融機関振込とする。 なお、入学手続を完了しない場合は入学を許可しない。

Ⅱ期

出願期間	[郵送受付] 2026年 1月27日(火)~ 2月 4日(水)消印有効 [窓口受付] 千代田三番町キャンパス 2026年 2月 5日(木)【受付時間10:00~15:00】		
試験日時	試 験 日 時 2026年 2月18日(水) 面接10:30~		
大間栄養学部 人間栄養学科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
合格発表日	2026 年 2月20日(金) 合否案内サービスにて発表(26ページ参照) また、合格者には、後日合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」を郵送する。		
入学手続締切日	2026年 3月 4日(水) 入学時学納金等は金融機関振込とする。 なお、入学手続を完了しない場合は入学を許可しない。		

◆出願上の注意

- (1) 入学後は3年次に編入学するが、編入学以前に修得した単位・資格によっては在学年数が2年を超えることがある。
- (2) 現代生活学部 現代家政学科・生活デザイン学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ·建築士(受験資格)
 - ·中学校教諭一種免許状 (家庭)
 - ·高等学校教諭一種免許状 (家庭)
- (3) 現代生活学部 食物学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ・栄養士
 - ·中学校教諭一種免許状(家庭)
 - ·高等学校教諭一種免許状(家庭)
 - •栄養教諭二種免許状
 - ·食品衛生管理者(任用資格)
 - ·食品衛生監視員(任用資格)
- (4) 現代生活学部 児童学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ・保育士
 - · 小学校教諭一種免許状
 - · 幼稚園教諭一種免許状
 - ・特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者、肢体不自由者、病弱者の3領域)
 - ※特別支援学校教諭の免許状取得を希望する場合は、出願前にアドミッションオフィスまで問い合わせること。
- (5) 人間栄養学部 人間栄養学科に編入学した場合の取得可能な主な資格・免許状は以下のとおりとなる。
 - ・栄養士
 - •管理栄養士(受験資格)
 - •栄養教諭一種免許状
 - ·食品衛生管理者(任用資格)
 - ·食品衛生監視員(任用資格)
 - 社会福祉主事
- %(2) \sim (4) について、生活デザイン学科・食物学科・児童学科では、学部学科改組に伴い、2026 年度以降開講されない科目があるため、修得科目及び単位修得状況により、(2) \sim (4) にある資格・免許状が取得できない場合がある。

◆出願書類

出願書類については22ページ参照のこと。

◆学納金等の減免(留学生のみ)

私費外国人留学生に関する入学金・授業料及び施設設備資金については、次に定めるところにより、取り扱うものとする。

入学年度の5月末日までに在留資格を「留学」に変更可能な者、または取得見込みの者に限っては、入学手続時の学納金(入学金・授業料・施設設備資金)が20%減免となる。

ただし、5月末日までに「留学」の在留資格を取得できなかった場合には、減免対象の取り消しとなる。 詳しくは、アドミッションオフィスまで問い合わせること。

学校教育法施行規則第150条

○学校教育法施行規則第150条

学校教育法第90条第1項の規定により、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 1 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定 したもの
 - ・該当者例:私費外国人留学生、大韓民国の高等学校卒業学力検定考試等
- 2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を 修了した者
 - ・該当者例:早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校、スイス公文学園等
- 3 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 4 文部科学大臣の指定した者
 - ・該当者例:国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア資格等
- 5 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入 学資格検定に合格した者を含む。)
- 5の2 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であつて、高等学校卒業程度認定審査規則 (令和4年文部科学省令第18号)による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- 6 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であつて、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- 7 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた 者で、18歳に達したもの

◆入学資格審査

学校教育法施行規則第150条に規定する者のうち、個別の入学資格審査を必要とする者については、**受験を希望する試験の出願受付開始日の**1ヶ月前までに、必ずアドミッションオフィスへ連絡すること。

注) 高等学校卒業(見込) 者や高等学校卒業程度認定試験合格(見込) 者·大学入学資格検定の合格者は、個別の入学資格審査は必要ない。

出願時及び試験当日の注意事項等

◆個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続にあたって入手した受験者の氏名、住所等の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)、②合否発表、③入学手続及びこれに付随する事項を行うために利用する。

なお、上記の一部の業務は、本学アドミッションオフィスより業者に委託して行うため、個人情報の全部 または一部を委託業者に提供することがある。

また、個人を特定できないように統計処理したデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究等 資料として利用する。

◆身体に障がいのある入学志願者

身体に障がいのある者で、受験上特別な配慮を必要とする志願者(日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も含む)については、受験を希望する試験の出願受付開始日の1ヶ月前までに、必ずアドミッションオフィスへ連絡すること。本学でその内容を審査のうえ、それぞれの障がいの種類・程度に応じた特別措置を決定する。

なお、必要に応じて事前に面談を行うこともある。

※申請内容及び事前に行う面談等は、試験の合否には一切影響しない。

◆出願方法

郵送受付

出願書類等は封筒(本学所定のもの)に封入し、必ず「簡**易書留速達」として郵送すること。**なお、郵送受付は出願締切日の消印まで有効とする。

窓口受付

指定日時に、封筒(本学所定のもの)に必要書類を全て封入し、**封緘した状態**で持参すること。 なお、**入学検定料を納入後に来学すること。**

○窓口受付を行うキャンパス 千代田三番町キャンパス

◆出願上の注意

- (1) 一度提出した出願書類の変更・返還は認めない(志望学科の変更等も不可)。
- (2) 次の場合は、出願書類を受理しない。
 - ①出願期間外 ②出願書類に不備がある場合
- (3) 書類受理後、折り返し受験票を送付するので、試験日に必ず持参すること。

◆感染症に係る注意事項等

本学の入学試験の受験を希望する者は、以下の注意事項を必ず確認すること。

- ①体調管理に十分注意し、試験当日は検温を実施のうえ、試験会場に来学すること。
- ②試験会場には消毒用アルコール等を設置しているので、入退室の際は適宜手指を消毒すること。 なお、マスクの着用については個人の判断に委ねる。
- ③試験会場は換気のため窓の開放等を行うことがあるので、各自上着等を持参すること。
- ④試験会場で体調不良になった場合は、速やかに監督者等に申し出ること。

◆感染症に罹患した者、または罹患した疑いのある者への措置について

本学では、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(指定感染症を含む)に罹患し治癒していない、または罹患の疑いがある場合は、他の受験生や監督者等へ感染の恐れがあることから、受験を認めない(症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めたときは、この限りではない)。ただし、感染症に罹患した、または罹患した疑いがあり、受験を認められなかった場合、試験日等の振替措置を行う(一部の試験を除く)ので、試験日当日の10:00までにアドミッションオフィスまで連絡すること。※振替措置を行う入試はHPで確認すること。

◆試験当日の注意事項等

(1) 遅刻者の取り扱い

本人の責めに帰す遅刻者については、試験開始後30分までを遅刻限度時間とし、受験を認める。なお、本人の責めに帰さない遅刻者(交通機関の遅延等)については、この限りではない。

- (2) 試験会場を間違えた者の取り扱い
 - 本学が指定した試験会場以外での受験は認めないので、指定された試験会場に移動すること。 なお、指定された試験会場への到着が遅刻限度時間を過ぎた場合には、受験を認めない。
- (3) 昼食について 試験当日は食堂の営業等は行わないので、昼食等が必要な場合は各自持参すること。 なお、飲食場所は試験当日に指示する。
- (4) 駐車場等について 受験生用の駐車場はないので、自動車及びバイクによる来学は出来ない。

◆試験中の不正行為の取り扱い

試験時間中、監督者の指示に従わない場合は、不正行為を行った者として取り扱うので注意すること。 なお、不正行為を行った者の受験は一切無効とする(入学検定料の返還は行わない)。

出願書類について

特別選抜試験(社会人・海外帰国子女)、私費外国人留学生試験、編入学試験、学士入学試験を志願する者は、紙願書での出願となるため、19~22ページ「各入試の出願書類」及び23~25ページ「出願書類記入上の注意」等に記載されている事項を確認のうえ、出願手続きを行うこと。

◆各入試の出願書類

出願書類は入試日程・試験日ごとに必要となるので、注意事項をよく読み、出願期間内に本学所定の出願用封 筒に書類を封入し、提出すること。 **出願書類の不足、記載事項に不備等がある場合には、受理しない**。

なお、出願書類のうち、高等学校・短期大学・大学等が作成する書類 (調査書等) は<u>必ず封緘されたもの</u>を封入すること。調査書が発行されない場合は、アドミッションオフィスに問い合わせること。

社会人特別選抜試験

	出願書類	記入者	注 意 事 項 等
1	志願票(A票) 写真票(B票) 受験票(C票)	志 願 者	23ページからの出願書類記入上の注意等を参照し記入のうえ、入学検定料を納入すること。
2	志願者履歴書		所定用紙に必要事項を記入すること。 ※ 学歴は、高等学校から記入すること。
3	連絡票		志願者本人宛に3ヶ所、同じ住所と氏名を記入すること。
4	調査書等	高 等 学 校 校 長 等	※証明書は、原本に限る(コピーは不可)。 調査書は、文部科学省所定の様式により作成し、校長職印及び記載責任者印を必ず押印すること。 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定の合格者については、合格成績証明書(合格見込者は合格見込成績証明書)を提出すること。 なお、高等学校で修得した単位がある場合には、高等学校の調査書も必ず提出すること。

海外帰国子女特別選抜試験

	出願書類	記入者	注 意 事 項 等
1	志願票(A票) 写真票(B票) 受験票(C票)		23 ページからの出願書類記入上の注意等を参照し記入のうえ、入学検定料を納入すること。
2	志願者履歴書	志願者	所定用紙に必要事項を記入すること。 ※ 学歴は、小学校から記入すること。
3	海外在留証明書		所定用紙に必要事項を記入すること。 在外公館または保護者等の所属(勤務)する機関の長が証明する ものを提出すること。
4	連絡票		志願者本人宛に3ヶ所、同じ住所と氏名を記入すること。
5	成績証明書 (調査書)等 ※出願資格に より異なる	高 等 学 校 校 長 等	※証明書は、原本に限る(コピーは不可)。 出願資格(8ページ)によって提出書類が異なるので、以下を参照し、該当する出願資格の書類を提出すること。 ○出願資格(1)の該当者 高等学校の卒業(見込)証明書と高等学校の成績証明書(在外教育施設の場合は調査書) ○出願資格(2)の該当者 外国で在籍した高等学校の成績証明書と、日本の出身高等学校の調査書 ○出願資格(3)の該当者 資格証書のコピーと成績(評価)証明書

6	日本語訳・公的機関証明	公的機関	出願書類 5 について、日本語、英語以外の言語で記載されたものについては、大使館、領事館等の公的機関の証明を受けた日本語訳を必ず添付すること。中国国内で発行された卒業証明書等の場合は、中国国内の教育部学歴認証センター(北京市)または各地方の公証処(各地方の司法局に認定された機関)において、原本と一致するとの証明を受けた日本語訳を添付すること。
---	-------------	------	--

私費外国人留学生試験

	出願書類	記入者	注意事項等
1	志願票(A票) 写真票(B票)	<u> </u>	23 ページからの出願書類記入上の注意等を参照し記入すること。 ※出願時には入学検定料の納入は必要ない。
2	志願者履歴書	志願者	所定用紙に必要事項を記入すること。 ※学歴は、小学校から記入すること。
3	連絡票		志願者本人宛に3ヶ所、同じ住所と氏名を記入すること。
4	修了(見込) 証明書・ 成績証明書等 ※出願資格に より異なる	高 等 学 校 校 長 等	※証明書は、原本に限る(コピーは不可)。 出願資格(10ページ)によって提出書類が異なるので、以下を参照し、該当する出願資格の書類を提出すること。 〇出願資格(1)の該当者(1~3のいずれか) 1. 高等学校の修了(見込)証明書(卒業証書は不可)と高等学校の成績証明書 2. 学校教育における中等教育の課程の修了証明書と成績証明書、及び文部科学大臣の指定した教育施設の修了(見込)証明書と成績証明書 3. 合格した検定の合格証書のコピー 〇出願資格(2)資格証書のコピーと成績(評価)証明書 〇出願資格(3)の該当者 当該教育施設の修了証明書と成績証明書 〇出願資格(4)の該当者 出願者により出願書類が異なるので、アドミッションオフィスに問い合わせること。
5	日本語訳・公的機関証明	公的機関等	出願書類4について、日本語、英語以外の言語で記載されたものについては、大使館、領事館等の公的機関の証明を受けた日本語訳を必ず添付すること。 中国国内で発行された卒業証明書等の場合は、中国国内の教育部学歴認証センター(北京市)または各地方の公証処(各地方の司法局に認定された機関)において、原本と一致するとの証明を受けた日本語訳を添付すること。 日本語学校に在籍している者は、日本語学校が証明する日本語訳でも可とする。
6	住民票	市区町村の 長	日本在住の外国籍を有する者は、市区町村長の交付する在留資格が明示された住民票を提出すること。 ※外国から直接出願する場合は、出身国の公的機関が発行する 戸籍抄本または市民籍等の居所証明書を提出すること。
7	推薦書	日本語学校 学 校 長	現在、日本語学校等で日本語を学習している者は、所定用紙を 使用し提出すること。過去に学習歴のある者については、提出 する必要はない。
8	日本語の能力を証明する書類のコピー		日本留学試験(EJU)「成績確認書」のコピー、または、「日本語能力試験(JLPT)認定結果及び成績に関する証明書」のコピーを提出すること。2025年12月7日(日)に行われる「日本語能力試験(JLPT)」でN2以上合格見込みの方は、「日本語能力試験(JLPT)」の受験票のコピーを提出すること。不合格の場合は受験資格を取り消します。一度納入された検定料は返還しないので注意すること。

編入学試験

ע נוואוי	m 八 子 n L in 大			
	出願書類	記入者	注 意 事 項 等	
1	志願票(A票) 写真票(B票) 受験票(C票)		23 ページからの出願書類記入上の注意等を参照し記入のうえ、入学検定料を納入すること。	
2	志願者履歴書	志願者	所定用紙に必要事項を記入すること。 ※学歴は、高等学校から大学・短期大学・高等専門学校・専門学校 (学部・学科・科・専攻・コース)までを記入すること。	
3	連絡票		志願者本人宛に3ヶ所、同じ住所と氏名を記入すること。	
4	卒業(見込) 証明書等 ※出願資格に より異なる	大 短期大学 学 長 等	※証明書は、必ず封緘されたもので、原本に限る(コピーは不可)。 出願資格(12ページ)によって提出書類が異なるので、以下を参 照し、該当する出願資格の書類を提出すること。 〇出願資格(1)の該当者 大学、短期大学、高等専門学校の卒業(見込)証明書 〇出願資格(2)の該当者 卒業(見込)証明書にかえて、在学期間証明書 〇出願資格(3)の該当者 卒業(見込)証明書と、専門課程(修業年限2年以上で、かつ修 了に必要な総授業時間数が1700時間以上)を修了したことを 証明する書類を文部科学省所定の様式により作成し、学校長職 印及び記載責任者印を必ず押印すること。	
5	成績証明書		大学・短期大学等の成績証明書 ※証明書は、必ず封緘されたもので、原本に限る(コピーは不可)。 現在履修中の科目がある場合は、その科目名と単位数及び履修中 であることが明記された証明書を提出すること。	
6	日本語訳・ 公的機関証明	公的機関等	出願書類4・5について、日本語、英語以外の言語で記載されたものについては、大使館、領事館等の公的機関の証明を受けた日本語訳を必ず添付すること。中国国内で発行された卒業証明書等の場合は、中国国内の教育部学歴認証センター(北京市)または各地方の公証処(各地方の司法局に認定された機関)において、原本と一致するとの証明を受けた日本語訳を添付すること。 日本語学校に在籍している者は、日本語学校が証明する日本語訳でも可とする。	
7	住民票	市区町村 の 長	日本在住の外国籍を有する者は、市区町村長の交付する在留資格が明示された住民票を提出すること。 ※外国から直接出願する場合は、出身国の公的機関が発行する戸籍抄本または市民籍等の居所証明書を提出すること。	
8	日本語能力試験 または 日本留学試験の 受験票・ 成績通知書		日本語を母語としない者で、外国の大学・短期大学を修了(見込) した者は、「日本語能力試験」または「日本留学試験」の 受験票 (写真付)の原本及び成績通知書(合否結果通知)のコピーを提出 すること。 なお、受験票は出願処理終了後、返送する。	

学士入学試験

	出願書類	記入者	注 意 事 項 等
1	志願票(A票) 写真票(B票) 受験票(C票)		23ページからの出願書類記入上の注意等を参照し記入のうえ、入学検定料を納入すること。
2	志願者履歴書	志願者	所定用紙に必要事項を記入すること。 ※学歴は、高等学校から大学・短期大学・高等専門学校・専門学校 (学部・学科・科・専攻・コース)までを記入すること。
3	連絡票		志願者本人宛に3ヶ所、同じ住所と氏名を記入すること。
4	卒業(見込) 証明書等 ※出願資格に より異なる	大 学 長 等	※証明書は、必ず封緘されたもので、原本に限る(コピーは不可)。 出願資格(14ページ)によって提出書類が異なるので、以下を参 照し、該当する出願資格の書類を提出すること。 〇出願資格(1)の該当者 大学の卒業(見込)証明書 〇出願資格(2)の該当者 学位取得者は学位授与証明書 学位取得見込者は学位授与申請受理証明書
5	成績証明書		大学の成績証明書 ※証明書は、必ず封緘されたもので、原本に限る(コピーは不可)。 現在履修中の科目がある場合は、その科目名と単位数及び履修中 であることが明記された証明書を提出すること。
6	日本語訳・ 公的機関証明	公的機関等	出願書類4・5 について、日本語、英語以外の言語で記載されたものについては、大使館、領事館等の公的機関の証明を受けた日本語訳を必ず添付すること。中国国内で発行された卒業証明書等の場合は、中国国内の教育部学歴認証センター(北京市)または各地方の公証処(各地方の司法局に認定された機関)において、原本と一致するとの証明を受けた日本語訳を添付すること。日本語学校に在籍している者は、日本語学校が証明する日本語訳でも可とする。
7	住民票	市区町村の 長	日本在住の外国籍を有する者は、市区町村長の交付する在留資格が明示された住民票を提出すること。 ※外国から直接出願する場合は、出身国の公的機関が発行する戸籍抄本または市民籍等の居所証明書を提出すること。
8	日本語能力試験 または 日本留学試験の 受験票・ 成績通知書		日本語を母語としない者で、外国の大学を修了(見込)した者は、 「日本語能力試験」または「日本留学試験」の 受験票(写真付)の原本及び成績通知書(合否結果通知)のコピー を提出すること。 なお、受験票は出願処理終了後、返送する。

◆出願書類記入上の注意

- (1) 記入にあたっては、黒の油性ボールペン(消せるタイプは不可)を用い、楷書で明確に記入すること。
- (2) 太枠で囲まれている部分を全て記入すること。
- (3) 志願者本人が記入する書類の誤記入については、二重線を引き、余白部分に訂正(訂正印不要)をすること。学校長等が記入・作成する書類の誤記入については、二重線を引き、余白部分に訂正し、訂正印を押印すること。

◆出願書類の記入方法

特別選抜試験、編入学、学士入学試験 志願票(A票)

下記を参照し必要事項を記入すること。

① 入 試 日 程 : 受験を希望する入試日程に〇印を記入すること。

② 志 望 学 科 : 志望する学科に〇印を記入すること。

③ 高 等 学 校 : 出身高等学校名または該当する大学入学資格試験名、国名を含む所在地、

修了・取得(見込)年月、制度(制)及び課程(科)を記入すること。

※編入学、学士入学試験は③高等学校を短期大学(部)等に読み替えて記入すること。

私費外国人留学生試験 志願票(A票)

※指定箇所以外は全て日本語で記入すること。

① 入 試 日 程 : 受験を希望する入試日程に○印を記入すること。

② 志 望 学 科 : 志望する学科に〇印を記入すること。

③ 日 本 留 学 試 験 :日本留学試験の受験番号(「*」を含め14桁全て)を、枠内の左上から横書きで

記入し、日本留学試験で受験した科目を○で囲むこと。

④ 氏 名 :氏名は、アルファベット、フリガナ、住民票に記載の氏名全てを記入し、姓と

名の間にはスペースを1マス空けること。

⑤ 生 年 月 日:西暦で生年月日を記入すること。

⑥ 国 籍:国籍を記入すること。

⑦ 現 住 所:現住所を記入すること。

8 高 等 学 校 :出身高等学校名または該当する大学入学資格試験名、国名を含む所在地、修

了・取得(見込)年月を記入すること。

⑨ 保 証 人 :日本に在住する保証人(国籍不問)の氏名、続柄(志願者との関係)、現住

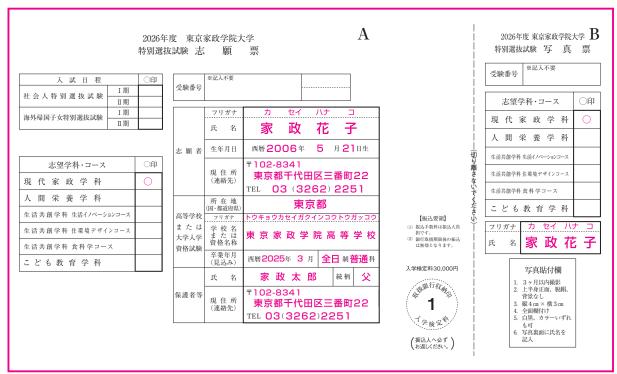
所、電話番号を記入すること。

なお、ここで記入する保証人は、緊急時に連絡するためのもので、金銭面の責

任等を問うものではない。

A 志願票 記入例 B 写真票

下の記入例を参照し必要事項を記入のうえ、写真を貼付すること。写真は、カラーまたは白黒で、出願前 3 ヶ月以内に撮影した上半身・正面・無背景・枠なしのもの(縦 4 cm×横 3 cm)を貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけた写真を貼付すること。



C 受験票 記入例

下記を参照し表面、裏面共に必要事項を記入すること。



◆入学検定料の納入方法

入学検定料 30.000 円

出願締切日までに、入学検定料を納入すること。入学検定料を納入せず出願した場合は、受理しない。 なお、入学検定料の納入は金融機関のみとし、一度納入された入学検定料は返還しない。

【金融機関での納入方法】

(1) 本学所定の志願票(A票)、写真票(B票)、受験票(C票)、入学検定料振込依頼書(D票)、入学検定料振込 金領収書(E票)に必要事項を記入し、全て切り離さずに金融機関に持参すること。

なお、ATM(現金自動預入支払機)、インターネットバンクは使用しないこと。

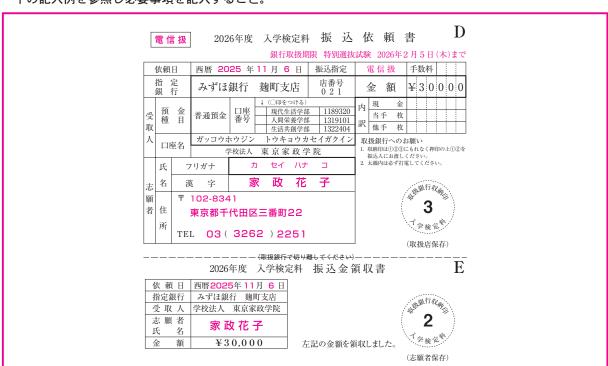
(2) 納入後、金融機関の収納印(3ヶ所)を確認し、入学検定料振込金領収書(E票)を切り離して、志 願票(A票)、写真票(B票)、受験票(C票)を他の出願書類と共に本学所定の封筒に封入し、出願 すること。

金融機関の収納印が押印されていないものは、無効となるので注意すること。

D 入学検定料振込依頼書] 記入例

E 入学検定料振込金領収書

下の記入例を参照し必要事項を記入すること。



合否発表

◆合否発表

合格発表日に合否案内サービス(以下参照)にて合否発表を実施する。 また、合格者に限り、合格通知書及び入学手続書類を郵送する。

◆合否案内サービス利用方法について

利用可能日時

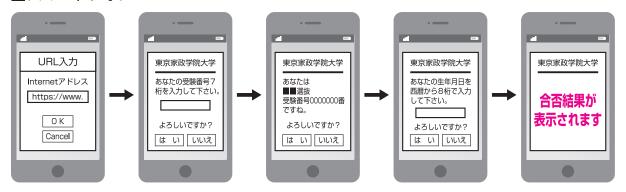
各入学試験、<u>合格発表日の13:00</u>から、<u>2日後の23:30</u>まで

利用方法

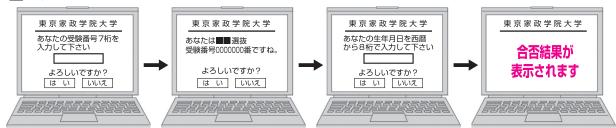
- ○インターネットによる確認
 - ・スマートフォン、パソコンを利用すること。
 - ・確認には「受験番号」と「生年月日」を使用する。
 - ・機種条件により利用できない場合は、パソコンを利用すること。

アドレス https://www.gouhi.com/tkgu/(スマートフォン・パソコン共通)

■スマートフォン



■パソコン



利用上の注意

- (1) 本サービスでの「誤操作」「見間違い」等を理由とした、入学手続期間終了後の手続等は、一切認めない。
- (2) 本学への直接の合否に関する問い合わせには、一切応じない。

入学時学納金等の納入方法等

◆入学時学納金等の納入方法

合格者には、合格通知書及び「入学時学納金等の納入要領」を郵送するので、それに従い、所定の用紙を用い、 入学手続締切日までに金融機関から納入すること。

なお、入学手続締切日の銀行の収納印があれば可とする。

学納金

(2026年度:1年次入学)

学部·学科	現代生活学部	人間栄養学部	生活共創学部		
	現代家政学科	人間栄養学科	生活共創学科		
学納金等項目			生活イノベーションコース 住環境デザインコース	食科学コース	こども教育学科
入 学 金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円
授 業 料 (前期分)	385,000円	395,000円	385,000円	385,000円	385,000円
施設設備資金(前期分)	155,000円	175,000円	155,000円	155,000円	155,000円
実 習 料 (前期分)	-	40,000円	_	18,000円	_
同窓会入会金(入学時)	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円
学研災保険料	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円
学研賠保険料	1,360円	1,360円	1,360円	1,360円	1,360円
学 友 会 費	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
保護者会費	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円
入学時に必要な 学納金等合計額	845,660円	915,660円	845,660円	863,660円	845,660円
授 業 料 (後期分)	385,000円	395,000円	385,000円	385,000円	385,000円
施設設備資金(後期分)	155,000円	175,000円	155,000円	155,000円	155,000円
実 習 料 (後期分)	_	40,000円	_	18,000円	_
後期分合計額	540,000円	610,000円	540,000円	558,000円	540,000円
1年次学納金等合計額	1,385,660円	1,525,660円	1,385,660円	1,421,660円	1,385,660円

[※]学納金は、諸般の情勢に応じて改定することがある。

[※]演習・実験・実習及び資格取得に関する科目を履修する場合は、経費を別途徴収することがある。

[※]入学前学習に関する費用(26,000円(税別))を別途徴収する(私費外国人留学生を除く)。

[※]詳細は、合格者に送付する「入学時学納金等の納入要領」を参照すること。

(2026年度: 3年次入学)

学部・学科		現代生活学部				
学納金等項目	現代家政学科	生活デザイン学科	食物学科	児童学科		
入 学 金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円		
授 業 料 (前期分)	385,000円	385,000円	385,000円	385,000円		
施設設備資金 (前期分)	155,000円	155,000円	155,000円	155,000円		
実 習 料 (前期分)	_	_	18,000円	_		
同窓会入会金(入学時)	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円		
学研災保険料	1,750円	1,750円	1,750円	1,750円		
学研賠保険料	680円	680円	680円	680 円		
学 友 会 費	11,000円	11,000円	11,000円	11,000円		
保 護 者 会 費	8,000円	8,000円	8,000円	8,000円		
入学時に必要な 学納金等合計額	826,430円	826,430円	844,430円	826,430円		
授 業 料 (後期分)	385,000円	385,000円	385,000円	385,000円		
施設設備資金(後期分)	155,000円	155,000円	155,000円	155,000円		
実 習 料 (後期分)	_	_	18,000円	_		
後期分合計額	540,000円	540,000円	558,000円	540,000円		
初年度学納金等合計額	1,366,430円	1,366,430円	1,402,430円	1,366,430円		

[※]学納金は、諸般の情勢に応じて改定することがある。

◆姉妹兄弟の入学金減免

本学院の設置する学校(東京家政学院大学大学院・東京家政学院大学・東京家政学院高等学校・東京家政学院中学校)に2026年4月時点で在学している学生及び生徒の姉妹兄弟が、本学に2026年4月に入学する場合には入学金の半額を減免する。

また、同時に本学院の設置する学校に入学する場合にはどちらか一方の入学金の半額を減免する(ただし、授業料等を減免された私費外国人留学生は対象とならない)。該当する者は、入学金減免申請が必要となるのでアドミッションオフィスまで問い合わせること。

◆入学辞退

合格者が、入学手続完了後本学への入学を辞退する場合、2026年3月31日(火)(必着)までに、「入学辞退届」、「入学時学納金等返還願」及び「入学許可書」を郵送(書留)した場合に限り、既納の学納金等から入学金を控除した金額を返還する。指定の期日までに手続をしない場合には、既納の学納金等は一切返還しない(詳細は合格者に送付する「入学時学納金等の納入要領」参照)。

◆入学先の振替

先に合格した学科の入学手続後、他の試験等で本学の他学科に合格し、かつその学科に入学を希望する場合、既納の学納金を第1志望の学科に振り替えることができるので、必ずアドミッションオフィスに電話連絡し、併せて学納金等の振替願(詳細は合格者に送付する「入学時学納金等の納入要領」参照)を入学手続締切日〈必着〉までに郵送(簡易書留速達)すること。

なお、学納金等の過不足分が発生する場合の対応については電話連絡時に指示する。

[※]演習・実験・実習及び資格取得に関する科目を履修する場合は、経費を別途徴収することがある。

[※]詳細は、合格者に送付する「入学時学納金等の納入要領」を参照すること。

高等教育の修学支援新制度について

本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として、文部科学省から認定されているため、日本学生支援機構の給付奨学金「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受理しており、本学に入学を希望する者は以下のとおり手続きを行うこと。

◆対象者

日本学生支援機構の給付奨学金の令和8年度大学等奨学生採用候補者に決定した者 ※貸与奨学金の採用候補者に決定した者はこの制度の対象外となる。

◆提出書類

希望する入試の出願時に「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知(進学先提出用)」のコピーを出願書類に同封し、提出すること。

◆入学時学納金等の納入方法

【令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知(進学先提出用)】のコピー提出者

出願時に「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知(進学先提出用)」のコピーを提出した合格者は、合格通知書に同封された「入学時学納金等の納入要領」に従い、所定の用紙を用い、入学手続締切日までに金融機関から入学金250,000円を納入すること。

入学後、入学時学納金等の差額について清算する。

【令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知(進学先提出用)】のコピー未提出者

出願時に「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知(進学先提出用)」のコピーを提出できなかった合格者は、合格通知書に同封された「入学時学納金等の納入要領」に従い、所定の用紙を用い、入学手続締切日までに金融機関から入学時学納金等(27ページ参照)を全額納入すること。

入学後、入学時学納金等の差額について返還する。

入学時学納金等の分割納入制度

◆実施内容

分割納入希望者に対して、所定の学納金を本学が指定する期日に分割納入する(2段階納入)

◆対象入試

合格後、本学へ必ず入学する専願入試を対象とする。

- ・総合型選抜 (アサーティブ入試、探Q入試)
- 学校推薦型選抜

なお、入試種別ごとの定員制限は定めない。

◆申請資格

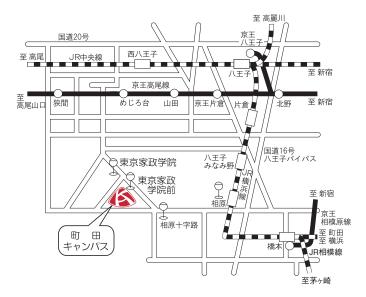
経済的理由、教育ローン申請手続による理由、不測の事態等による理由

◆申請期間・方法・書類

申請を希望する者は、電話にてアドミッションオフィスに連絡の上、以下 2 点の書類を入学手続期間内(必着)に「簡易書留・速達」でアドミッションオフィスに郵送する。

- ①入学時学納金分割納入申請書
- ②世帯主の年収を示す書類(最も新しい源泉徴収票または確定申告書の写し)

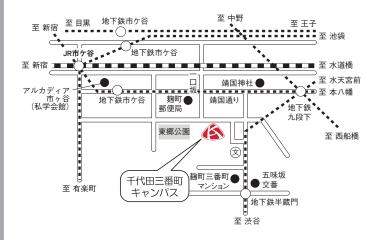
町田キャンパス



〒194-0292 東京都町田市相原町2600番地

□ 相原駅(JR横浜線)下車、バス「相原駅西□(のりば2番)」から「東京家政学院」行乗車、約8分 バス「相原駅西□(のりば1番)」から「大戸」行または「法政大学」行*で「相原十字路」下車、徒歩約10分 ※急行を除く

千代田三番町キャンパス



〒102-8341 東京都千代田区三番町22番地

- □ 市ケ谷駅 (JR中央線・総武線、東京メトロ有楽町線、東京メトロ南北線、都営地下鉄新宿線) 下車、徒歩約8分 (地下鉄A3出口)
- □ 半蔵門駅 (東京メトロ半蔵門線)下車、徒歩約8分 (5番出口)
- □ 九段下駅(東京メトロ東西線、都営地下鉄新宿線) 下車、徒歩約12分(2番出口)

東京家政学院大学

〈アドミッションオフィス〉

〒102-8341 東京都千代田区三番町22番地

T E L 03-3262-2258

(受付時間)

月曜日~金曜日 9:00~17:00

※土曜日・日曜日・祝日・大学休業日を除く

E-Mail nyushi@kasei-gakuin.ac.jp U R L https://www.kasei-gakuin.ac.jp/